ぐるま編集委員会

〒141-0031 品川区西五反田 3-6-3 TEL:3491-2000 saki1c@city.shinagawa.tokyo.jp FAX:3491-2002 発行元 大崎第一地域センター

見しましょう。 そこに暮らす人々を通して品川区の魅力を共に再発 紹介します。時代とともに変わりゆく地域の姿と、 大崎第一地区を中心に、品川区の人物や施設をご

赤松さん、村上さんにインタビューしました。 テーションについて、コーディネーターの森川さん、 今回は大崎第一地域センターの支え愛・ほっとス

まずは、活動内容について教えてください

森川:住民の皆さんがお互

集いの場)④救急代理通報 りみち(誰でも参加できる 地域づくりに向けて、①ほっ システムと災害時自動安否 訪問)③フリースペースよ まった日時に見守り電話・ 電話・ほっと訪問(毎月決 としたお手伝い) ②ほっと とサービス(日常のちょっ いに支え合うことのできる 確認システムの紹介 者等の訪問支援 **6** 講 **5**高



2025年4月から、年齢

方を対象としていますが、 ています。主に65歳以上の **座・交流会の企画**などを行っ

ランティアである地域支援

きるようになりました。ボ に関係なく相談をお受けで

員の皆様に協力いただきな

が難しい方も多いため、地域の団体と連携して活動 ることを目標としています。家の近所でないと参加 声を丁寧に集め、その地域で解決できる体制を整え います。また、各地域から寄せられるお困りごとの 方に必要な情報が届くようにしていきたいと考えて 森川:広報活動をより積極的に行い、必要とされる

昨年度よりみち講話の様子。 地域支援員さんです。

今後の展開について教えてください。

いた方はぜひ一度お電話ください。



(左から) 森川さん、村上さん、赤松さん

印象に残っているエピソードを教えてください

近は新しいゲーム機を購入し、

村上:2025年7月から社会福祉協議会の職員にな

た。休日は子どもと一緒に過ごすことが多いです。

たことがきっかけで社会福祉協議会の職員になりまし

ます。福祉系の大学在学中に、

赤松:私も2024年4月から大崎第一を担当してい

が好きです。

スケットボール部だったこともあり、

スポーツ観戦

りました。今までは保育士として働いていました。

さなお困りごとに寄り添うことの大切さを改めて実 域の皆さんの声にしっかりと耳を傾け、こうした小 森川:「広い道路の横断歩道を一人で渡るのが不安」 感しました。 私自身もとても嬉しくなったのを覚えています。地 だいたことがあります。とても喜んでくださって、 という相談を受け、地域支援員の方に同行していた

でも親しみやすく温かく接してくださり、こうした 域支援員の方々のお人柄に感動しています。 村上:私は支え愛の職員になったばかりですが、地 回30分から参加できますので、興味を持っていただ 合いの循環ができれば嬉しいです。地域支援員は1 誰かにとっては大切な支えになります。そんな支え もあると思います。自分にとっては些細なことでも、 交流や支援の輪を広げたいと思いました。 **赤松**:地域の役に立ちたい気持ちは、どなたの心に 初対面

大崎第一地区 よりみち講話のお知らせ

(お申込みは 03-6421-7810 までお電話ください。)

あとに残さない家じまいの実際

- ・介護が必要な親との同居、子どもとの近居、 より小さな住まいへの住み替え、福祉施設 高齢期の引っ越しを伴う片 づけでは、思い出を手放す切なさや淋しさ に直面します。
- この講話では、人生最期の片づけがどのよ うに進むのか、実践例を交えて紹介します。 家じまいの疑問や本音、一緒にお話しませ んか。

日時 11月12日 🕸 10:00~11:30 会場 上大崎特別養護老人ホーム 講師 中野 三穂さん (整理収納アドバイザー) 定員 20名(事前申込制/先着順)

高齢期の住まいと片づけ

- ・年齢を重ねると、家を掃除したり、手入れを するのもひと苦労。子どもの独立やご家族 とのお別れにより、「家が広すぎる…」と感 じたこと、ありませんか。
- ・以前は気にも留めなかった段差や家具の配 置、積み上げた荷物に、事故のリスクが潜ん でいることも。
- ・この講話では、高齢期の住まいと片付けを テーマに、安全で心地よい生活空間づくり についてお話します。

日時 10月22日 3 14:00~15:30 会場 大崎第一地域センター 講師 中野 三穂さん (整理収納アドバイザー) 定員 20名(事前申込制/先着順)

大崎第一支え愛・ほ

お問合せ先:03-6421-応時間:月~金曜日(祝日除く) 村上 7 8 9 17

対

かなものになるよう ごとを出発点としなっ

ミュニティやネット の活動も成り立って 赤松:自治会をはじ していただきたいで い ワークがあってこそ、 がら、普段の暮らしがより豊 お手伝いしていきたいです。 め ます。 とする大崎第

困り

とステーション

いませんので、お借りできる場所があればぜひ貸 今後も皆様の 地 私ため

皆さんについて教えてください

森川:私は2024年4月から大崎第一地区を担当

しています。もともと介護の仕事をしていました。バ

大崎第一地域センターでは、「はなぐるま」のほかにも SNS やサイトで、地域の様々な情報を発信しています♬ ぜひご覧ください! ※後日、地域共創メディア「大崎×五反田 LINK」にカラーの記事が掲載されます♪



編

集

委

員

古

郡

X(旧:Twitter) @osakidai1





Instagram osakidai1





時



だち